



2021年4月21日

日立 ABB パワーグリッド社と GE が 送配電分野の環境負荷低減に向けたクロスライセンス契約を締結

【要旨】

- 日立 ABB パワーグリッド社と GE グリッドソリューションは、非独占的なクロスライセンス契約を締結し、業界で初めて高電圧機器に使用される絶縁ガスや開閉器向けのガスとして使用され、強力な温室効果ガスである六フッ化硫黄(SF₆) の代替となる画期的なガスを使用した高電圧機器のラインナップを拡大することになりました。
- 「アースデイ(地球の日)2021」の前日に発表した本合意により、電力会社は温室効果ガスの削減を加速することが可能となります。

日立 ABB パワーグリッド社と GE リニューアブルエナジーの事業である GE グリッドソリューションは、高電圧機器に用いられる六フッ化硫黄(SF₆)ガスの代替ガスの使用に関する非独占的なクロスライセンス契約を締結しました。このフルオロニトリルをベースとした混合ガスは、SF₆ ガスに比べて環境への影響を大幅に低減することができます。

「アースデイ 2021」の直前に発表した契約では、両社がそれぞれの SF₆ ガスを使用しないソリューションに関する補完的な知的財産を共有することになります。これにより、フルオロニトリルベースのガスを使用する環境効率の高い絶縁体や、SF₆ ガスに代わる高電圧機器の開閉器向けのガスの使用を促進させます。昨年の欧州委員会の報告書では、スペースに制約がある場合、SF₆ に代わる唯一の絶縁ガス、開閉器向けのガスとして、フルオロニトリルベースの混合ガスが使用できる可能性がある」と結論づけています。

今回の合意は、今後数年のうちに高電圧機器の標準的な SF₆ ガスを使用しないソリューションの展開への道を拓くものです。これにより、電力会社や産業界は、温室効果ガス排出量の削減を加速させることが可能となり、また、サービス標準化や同様の機器を使用することにより、送配電ネットワークの計画、運用、保守を容易に行うことができます。

約半世紀にわたり、SF₆ ガスは、その特徴的な物理的特性から送配電業界において、広く用いられてきました。しかし、SF₆ ガスは、地球温暖化の原因となる温室効果ガスです。このため、日立 ABB パワーグリッド社と GE は、SF₆ に代わるより良い代替ガスの開発に向けた投資を行ってきました。

GE のグリッドソリューションの CEO である Heiner Markhoff(ハイナー・マークホフ)は、「発電事業者は、自らの環境への影響と地域社会や周囲の環境に与える影響について、ますます意識する

ようになっています。本日の画期的な合意は、これらのお客さまの温室効果ガス排出量削減を支援するという我々のコミットメントを強化するものです。GE は、このフルオロニトリルベースのガスを g³ と名付けた先駆者であり、その後、幅広い SF₆フリー製品を開発してきました。当社の g³ SF₆フリー製品は 2015 年から商業的に販売されており、従来の SF₆ 機器と同等のコンパクトさと性能を備えています。」と述べています。

日立 ABB パワーグリッド社の高電圧機器事業のマネージングディレクターである Markus Heimbach(マルクス・ハイムバッハ)は、「今回のクロスライセンス契約は、カーボンニュートラルな未来をめざし、エネルギー転換を加速させるためのコミットメントの一環であり、お客さまのニーズに応える標準的なソリューションの提供をめざすものです。当社はテクノロジーリーダーとして、都市化の鍵となるガス絶縁開閉装置(GIS)の最前線に立ち、二酸化炭素の排出量を大幅に削減する初の SF₆フリーGIS を市場に投入しています。」と述べています。

なお、両社は、それぞれのガスソリューションの製品開発、製造、販売、マーケティング、サービス活動を完全に独立させ、それぞれの知的財産権のライセンスを独自に付与し、その条件を設定することで、業界のサプライヤーベースの多様性と公正な競争を維持していきます。

■GE グリッドソリューションについて

GE の再生可能エネルギー事業であるグリッドソリューションは、13,000 人以上の従業員を擁し、世界中のお客様にサービスを提供しています。グリッドソリューションは、世界中の電力会社や産業界に、発電所から最終電力消費者まで確実かつ効率的に電力を供給するための機器、システム、サービスを提供しています。グリッドソリューションは、再生可能な分散型エネルギー資源を安全かつ確実にグリッドに接続することで、エネルギー転換の課題に対処することを目的としています。GE のグリッドソリューションの詳細については、www.gegridsolutions.com をご覧ください。

GE の g³ について

g³ の詳細については以下からご覧ください。

[グリッド用グリーンガス - g3 - SF6 フリー・ソリューション \(gegridsolutions.com\)](http://www.gegridsolutions.com)

g³ 開発、GE のフルオロニトリルベースの混合ガスについての詳細：

[SF6 の代替品を求めて | Think Grid \(think-grid.org\)](http://think-grid.org)

■報道機関お問い合わせ先

株式会社日立製作所 エネルギー業務統括本部 コミュニケーション・渉外部

担当:井町(080-7786-1004)、小川(070-2194-0847)

〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目 18 番 13 号 秋葉原ダイビル

以上